



(第12期) 第5回まつもと子ども未来委員会の報告

7月12日(日)に松本市役所大会議室でまつもと子ども未来委員会を行いました。この日は委員が24人、サポーターが7人参加しました。

各グループでの話し合いは「点」が「線」や「面」に広がっていくことは難しく、グループの中で話を広げていくように中高生が共通点を探したり、話を引き出したりしていました。

グループ	内容
安心安全 (条例)	小学生と高校生で「条例」は何かを調べたら、条例は市が作ったルールだと分かりました。でも、みんなは市のルールよりも、校則の方が気になったので、今回は校則について話すことにしました。 ルールはなぜあるのか、どんな意味があるのかをみんなで考えてみました。「難しいね」という話になり、身近な校則については、学校で「どうしてそのルールができたのか」先生に聞いてみよう、という結論になりました。
自然	一人ひとりの思いが強く、他と交わらない。共通点はどこだろう。どこに向かっていきたい？方向性を考える時間になりました。共通点から学び合っていけるといいね。
マップ	グループ名は「マップ」ですが、松本のいいところをみんなに発信していきたいという思いで集まったグループ。発信の方法が決まり、動き始めました。Instagramのアカウントを自分たちで作成して発信していきます。発信する際の約束を決め、何を発信していきたいか、発信する方法を決めました。
ゼロカーボン	前回自分たちで宿題を決めた「ゼロカーボン」。子ども用の「ゼロカーボン」の案内パンフレット作成しようということで、自分の考えてきたことを伝えあう姿がありました。いろいろなアイディアが出てきて、楽しいパンフレットになるのかな。学びながら素敵なものになるといいね。

次回は市内見学になります。松本市についていろいろ学ぶことができるといいですね。

